

各位

上場会社名 株式会社 クイック
 代表者 代表取締役社長 和納 勉
 (コード番号 4318)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経理部長 藤原 功一
 (TEL 06-6375-0061)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,328	△348	△328	△333	△17.76
今回発表予想(B)	2,827	△307	△260	△256	△13.65
増減額(B-A)	△501	41	68	77	
増減率(%)	△15.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,721	△116	△114	△169	△8.85

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,350	△150	△110	△120	△6.40
今回発表予想(B)	6,100	△220	△150	△160	△8.53
増減額(B-A)	△1,250	△70	△40	△40	
増減率(%)	△17.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	9,110	△134	△107	△478	△25.16

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,121	△345	△263	△264	△14.08
今回発表予想(B)	882	△283	△181	△182	△9.71
増減額(B-A)	△239	62	82	82	
増減率(%)	△21.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	1,920	△179	△71	△18	△0.99

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,763	△280	△141	△143	△7.63
今回発表予想(B)	2,200	△260	△110	△120	△6.40
増減額(B-A)	△563	20	31	23	
増減率(%)	△20.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	3,780	△251	△92	△304	△16.04

修正の理由

連結業績修正理由

(1)第2四半期累計期間業績予想につきまして

売上高につきましては、リクルーティング広告事業では景況感の後退に伴い、求人広告市場の縮小により想定よりも落ち込みが厳しく約270百万円減収の見込みであります。さらに情報出版事業においても、主力の生活情報誌の広告収入が減少するなどあわせて100百万円減収の予想であります。そのほか人材サービス事業では人材派遣事業が想定より売上高が減少になります。営業利益、経常利益につきましては、売上高の減少分を売上原価の見直しや人件費をはじめとした販

売費等の節減を全社あげて取り組んだことにより損失は減少する見込みであります。
四半期純利益につきましては、若干改善する見込みであります。

(2) 通期業績予想につきまして

売上高につきましては、今後の市場状況には当面変化がないと予想し、減収と見込んでおります。
2011年4月入社の新卒採用向け商品および派遣会社向け商品の売上高が想定を下回る見込みであります。
セグメント別では、リクルーティング広告事業が600百万円減収となるほか、人材サービス事業、情報出版事業、IT関連事業におきましても、それぞれ200百万円ずつ当初計画を下回る予想であります。
営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、販売費等の削減に引き続き取り組むものの売上高の減少に伴い減額予想としました。

個別業績修正理由

(1) 第2四半期業績予想につきまして

売上高につきましては、リクルーティング広告事業では景況感の後退に伴い、求人広告の大幅な減少により想定よりも減収となります。

利益面におきましては、人件費をはじめ経費の削減に努めた結果、想定よりも損失は減少する見込みであります。

(2) 通期業績予想につきまして

売上高は求人広告市場の回復は見込めないとしてさらに減収となる見込みであります。利益面ではほぼ当初の予想どおりの計画としております。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上